

アコモード

第13号

タイムズ



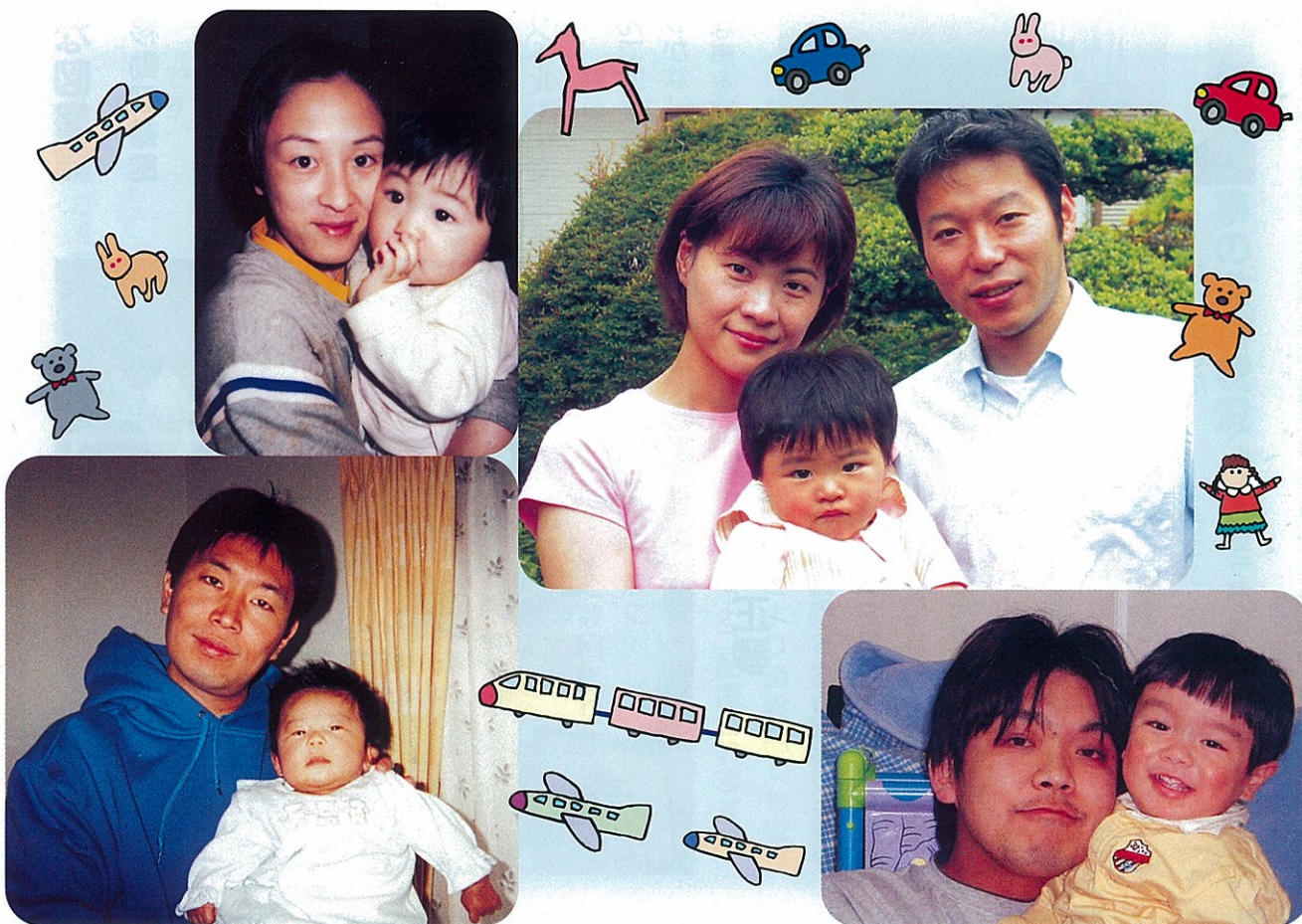
編集・発行

社会福祉法人アコモード

- 特養ホーム
- デイサービスセンター
- ヘルパーステーション
- 訪問入浴介護事業所
- 在宅介護支援センター
(居宅介護支援事業所)

アコモード

千葉県我孫子市布佐1559-2
TEL04(7189)5201(代)・(7181)6666



ありがとうございます

介護員 今井絹子

職場復帰をし、2ヶ月半が過ぎ、つくづく周りの人たちの暖かさや仕事と育児と家事の大切さを身にしみている毎日です。

高校を卒業し開設当初から勤務を始め、成人式、結婚、妊娠、出産と人生の大イベントをアコモードで迎えた私にとって、アコモードとは第2の故郷の様なものになっていきました。

復帰後、1年のブランクの大きさにびっくりしたのと不安とあせりと毎日の忙しさに押しつぶされそうになりながら、悩んでいる暇もなく、今日も無事1日が終わったとホッとする毎日です。私が今、頑張れるのは、職場の皆さんの支えと理解と入居者の方々の笑顔とふれ合いだと思っています。

これからもよろしく願います。

5月に同じく育休明けで、復帰する渡辺栄養士(旧姓、寺山)と一緒に仲良くまた頑張ります。

楽しみ色々

アコモードの小さな図書館

特養 移動図書館

図書館というと皆さんは、たくさん本に囲まれた場所を連想されることと思います。しかしアコモードの図書館にはごく小さな本棚に納まる程度の本しかありません。でもご心配なく。この図書館は毎月、市の図書館のご協力により、本の内容が入れ替わるのです。しかも、皆さんの読みたい本のリクエストにも、対応できるようになっています。

「最近はどうな本が流行っているんですか。今度は今、流行の本に挑戦してみようかな。懐かしい本もいいけどね。」先日、こんな声を聞くことができました。こんな声に少しでも応えられるようにしていきたいと思っています。



デイサービス 大正琴

毎月、大正琴の演奏をして下さるボランティアグループ「ザ・レインボー」のメンバーの方から、大正琴を4面いただきました。

教本とにらめっこして弾いてみると、思ったよりおもしろい。

今では時々、音を外して利用者から失笑をかっていますが、童謡、唱歌を始め「上を向いて歩こう」「星影のワルツ」をゆっくりと弾けるようになりました。

次はハンドベルとのコラボレーションに挑戦です。

NHK歳末助け合い運動

NHK歳末助け合い募金で集まった募金は、千葉県共同募金会から福祉施設等に配分され、希望するものが贈られるというものです。

行事等に使用できるマイク、スピーカーセットと巡回時や緊急時に使用する懐中電灯を希望させていただきました。

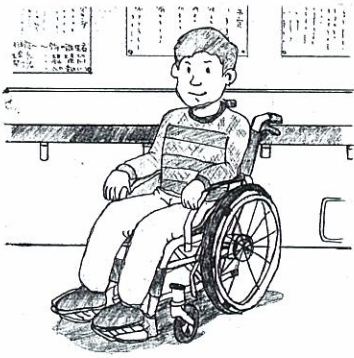
このことよって、入居されている方々が、余暇活動でカラオケを楽しまれたり、ピアノ教室で耳の遠い方にもより楽しんで参加される様になりました。

今後いろいろな行事等に使用していく予定です。募金して下さい皆様、ありがとうございます。



はじまりました 支援費制度

現在、平成15年4月より、身体的障害者・障害児を対象とした「支援費制度」が開始されました。支援費制度とは、対象者がサービスを提供する施設・事業者との対等な関係にある事に基づいた上で、対象者自らがサービスや事業者を選び、契約を結んでサービスを利用する制度です。このサービスを受ける為には、市町村に申し込みを行い「支給決定」を受ける必要があります。現在アコモードでは、アコモードヘルパーステーションという部署で、介護&生活援助を行っております。サービスを受ける方が、安心してサービスを受けられる様努力して活動を行っております。



増床工事の進捗状況

寒さもようやく落ちつき、暖かい日々が続くようになりました。昨年10月、秋風が吹き始めた頃アコモードの増床工事が着工され、約半年が過ぎました。

現段階の進行状況は、基礎工事が終了し、1階部分の柱と2階の床部分の工事が行われているところです。

今回の増床は我孫子市第2次保健福祉総合計画及び我孫子介護保険事業計画に基づき行われるものです。平成12年度より我孫子市と法人が協議を重ね、平成14年千葉県知事より許可を頂きました。増床工事は年内に終了し、年明けに厨房や事務所の拡張工事をして平成16年2月末に完了する予定です。

50床増えて、個室が18室、4人部屋が8室です。各フ

ロア、ロビーが広く、余裕をもったスペースがあり、ロビーで食事をしていただく予定です。

デイサービスのスペースも広くなります。

増床部分の屋上に上げられるようになり、給排水設備や電気設備を備え、屋上庭園を計画する予定で、屋外はもとより施設内でも緑が見えるよう配慮されます。

現在入居されている方のご家族に対し、秋頃から説明会を数回にわたり行う予定です。



あの頃、あの時

藤村幸雄さん

「あの頃、あの時」では、アコモードご利用の皆さんの人生の1節にスポットライトを当てていきます。今回は藤村幸雄さんに、お仕事の思い出を伺ってきました。「新宿にある工業関係の専門学校を卒業し、神奈川にある精密機械の工場で働くことになりました。今とは違い、手作業でトランジスタラジオや電卓の基盤を組み立てるのです。まあ、細かい作業は好きな方でしたので、楽しかったですよ。折しも時代は高度経済成長期。納品に追われる日々が続きました。不良品を出してしまい、親会社にこっぴどく怒られたこともありました。工員をまとめるのに苦労したこともありましたが、とても忙しく、大変ではありましたが、充実していましたよ。その後、オイルショックによる不景気のため、状況は一変しましたね。」とても感慨深そうにお仕事の話をする藤村さん。あの時代の雰囲気がとてもよく感じられるお話でした。



広がる地域の輪 訪問介護車両(ライフ)が大活躍!!



アコモードでは、日本財団から以前に、訪問入浴車とデイサービスでの送迎車両をいただいております。とても活躍しています。

今回は、訪問介護用として、介護支援車2台の助成を受け、上の写真の車両を購入させていただきました。訪問介護の利用希望者は年々増加していますが、アコモードでは移動車両の不足等により、需要に応えられない部分が多くありました。車両を導入した事により、自転車や自家用車を用いて移動していた各介護員の負担が軽減され、より遠くの利用者の方々の需要に答える事ができます。又、この車両の特徴は、助手席が電動で昇降でき、車椅子の方でも簡単に乗り降り可能です。今後、様々な利用者の方々の為に、この車両は活躍する事と思います。大切に使用させていただきます。ありがとうございました。

今後の予定

- 6月 創立記念日
あやめ祭り
- 7月 七夕祭り
- 8月 納涼祭
- 9月 敬老会
- 10月 運動会
- 12月 クリスマス会
餅つき

現在アコモードの増設工事の為に、屋外での行事も室内で行う事になっていきます。昨年とはまた違う雰囲気になりますが、職員一同で楽しい行事になる様努力していきます。

.....あながき.....

アコモードタイムスも、はや第13号目となりました。今後も今まで以上に内容濃いものをお届けしていきたいと思っております。ご意見、ご質問等ございましたら是非お聞かせ下さい。

(草野・宮本(真))